

活動報告

団体名	NPO 法人レスキューストックヤード
活動名	小規模集落のコミュニティ再生と震災の風化防止のための交流事業
活動期間	2017年2月～2017年9月
活動の成果	<p>仮設住宅の自治会活動の悩みを、現在進行中の東日本大震災の被災者の方々と共有できたことで、両者の間に互いの頑張りを認め合い、励まし合える関係を育むことができました。また、当法人が仲介となり繋がりのできた岐阜市本荘小・名古屋市東山小と、御船町滝尾小・上野地区住民の皆さんとの交流企画では、震災の生の体験談や、人々の優しさ、町の風土、豊かな自然、おいしい郷土料理に触れることで、子どもや住民のエンパワーメントが醸成され、「自分たちの地域のよさに気付いた」「また会いたい」「次の災害で学びを生かしたい」という新たな発見や強い心の結びつきが感じられました。子どもたちは御船の人々との関わりを通じて「生きる力」と「思いやる心」を学び、これが、今後の復興期も御船町との関わりを支える大きなきっかけになったと思います。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>今回の企画を進めるに当たり、住民の方々にヒアリングや打合せを重ねる度に、子どもも大人も、「被災地であるわが町」という側面だけでなく、「これからも住み続けたい大好きなわが町」という側面をもっと沢山の人たちと分かち合いたいという思いがあることに気付きました。震災から1年半が経ち、住民の方々からは、震災がもたらした様々な出会いを、楽しい思い出や、自分たちの新たな役割を見出すきっかけに変えて行こうとする姿が見られ始めています。これがまさに「生きる力」なのだと思います。今回の助成金を通じて、このような機会を与えて頂いた寄付者の皆様に心から感謝致します。本当にありがとうございました。</p>

(活動のようす)

